

ハウス食品グループ

2018年3月期 事業概要のご報告

>>> P1-2

ナツメグ

甘い刺激性の香りと、まろやかなほろ苦さをもったスパイス。ひき肉、じゃがいものほか、肉料理全般、各種野菜料理、卵・乳製品など、用途は非常に広く、焼き菓子などの甘いものにもよく合います。

ハウス食品グループより
株主のみなさまへ

ハウスの こころ

2018年3月期

2017年4月1日→2018年3月31日

CONTENTS

P1-2

ハウス食品グループ
2018年3月期 事業概要のご報告

P3-4

業績・財務ハイライト

P5-6

グループ会社 FOCUS [マロニー株式会社]
和をもって うんと働き 運とはたらこう!

P7

製品 FOCUS ひとつのお鍋で、家族をひとつに。
「特定原材料7品目不使用シリーズ」のご紹介

P8

ハウス食品グループ NEW & FRESH UP

P9

株主のみなさまへのお知らせ

P10

コーポレートデータ

裏表紙

株主さま施設見学会を開催いたします。

食でつなぐ、人と笑顔を。



2018年3月31日現在、当社株式を100株以上ご所有の株主さまに「株主さま施設見学会開催のご案内」を同封しております。

ハウス食品グループ 2018年3月期 事業概要のご報告

株主のみなさまへ

日頃より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

2018年3月期の事業の概要をご報告させていただきますので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

～営業利益が23期ぶりに最高益を更新～

当期は、当社グループにとって、2015年4月より取り組んでまいりました第五次中期計画の最終年度にあたりますが、売上高は前期比プラス2.8%、81億円増収の2,919億円、営業利益は前期比プラス32.3%、40億円増益の163億円となり、売上高・営業利益ともに単年度業績目標を達成いたしました。なお、営業利益につきましては、1995年3月期以来、23期ぶりに最高益を更新しております。

～通期で6円の増配～

当期の配当金につきましては、当社の利益配分の基本方針に則り、期末配当金は3円増配の20円、中間配当とあわせた通期での年間配当金は6円増配の38円とさせていただきました。

～第五次中期計画目標達成～

第五次中期計画では、中期計画のコンセプトを、「食で健康」クオリティ企業への変革」と定め、「食の外部化」への対応を図ってまいりました。このテーマのもと、(株)壺番屋、(株)ギャバンをグループに迎え入れることで、バリューチェーン軸上の展開領域の拡大につなげ、また当期の8月にはマロニー(株)もグループに迎え入れることになりました。この連結効果が大きく、最終年度である当期の売上高は、第五次中期計画の当初目標を大幅に上回りました。

営業利益につきましては、(株)壺番屋連結化によるのれんや無形固定資産の償却負担が重く、利益面では連結による上乘せ効果はありませんが、「香辛・調味加工食品事業」「海外食品事業」「その他食品関連事業」の3事業セグメントの既存事業が、着実に収益力を向上させたことにより、当初目標を達成することができました。

～第六次中期計画に向けて～

第五次中期計画を進めるなかで、雇用市場の大きな変化や社会からの要請の高まりを受けて、これからは「お客さま」、つまり事業面だけではなく、より幅広い視野から計画を組み立てることが必要と考え、本年4月より新たにスタートした第六次中期計画では、次ページに掲げた『3つの責任』の全てにおいて「クオリティ企業」への変革に向けた取組を進めてまいります。引き続き、中期計画2個分の6年先に「めざす姿」を設定するなかで、その前半部分にあたる第六次中期計画における実行計画と目標を明確にして、一貫性のある取組を行ってまいります。

株主のみなさまにおかれましては、引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ハウス食品グループ本社株式会社
代表取締役社長

浦上 博史

第五次中期計画の総括

連結業績			
最終年度目標		2018年3月期実績	
売上高	2,740億円	売上高	2,919億円
営業利益	150億円	営業利益	163億円
ROS*	5.5%	ROS	5.6%

* ROS：売上高利益率(Return On Sales)

売上高・営業利益ともに、目標を達成

国内既存事業の収益性改善

— 香辛・調味加工食品事業、その他食品関連事業で大きく改善—

海外事業の拡大・収益基盤強化

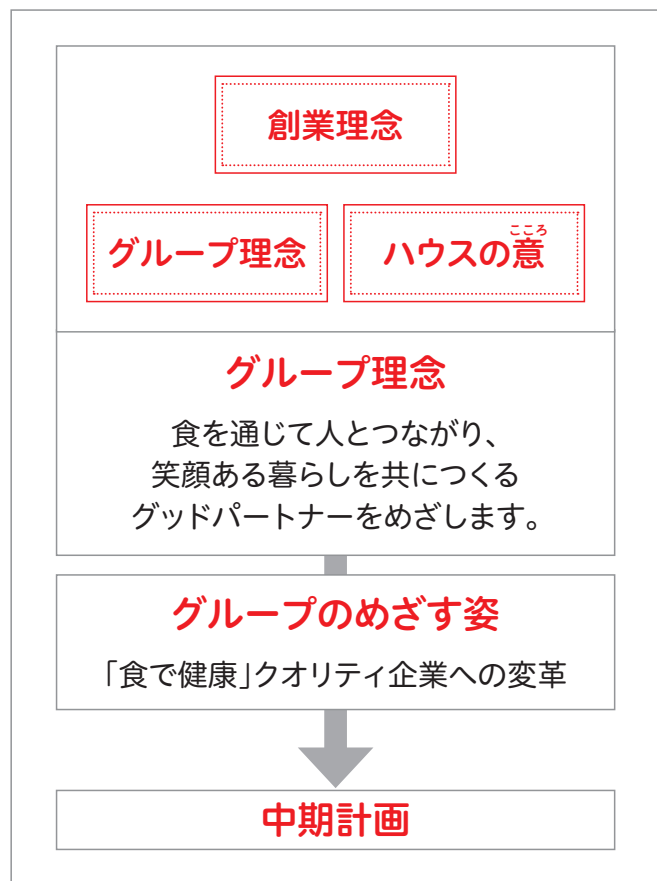
— 中国における生産体制・営業体制の構築、海外外食事業の再編—

バリューチェーン拡大

— (株)壺番屋、(株)ギャバン、マロニー(株)を新たにグループに迎え入れる—

第六次中期計画の概要 ～「食で健康」クオリティ企業への変革～

Ⅰ ハウス食品グループの理念体系と中期計画



Ⅱ 第六次中期計画の目標 (2021年3月期)



Ⅲ 第六次中期計画の『3つの責任』について

雇用市場の大きな変化や社会からの要請の高まりを受け、一企業として、より幅広い視野から責任を果たしていくことが重要と考え、第六次中期計画では、事業面の視点である「お客さまに対して」に「社員とその家族に対して」「社会に対して」も加えた『3つの責任』の全てにおいて「クオリティ企業」への変革に取り組んでまいります。

Ⅳ 第六次中期計画のフレーム



業績・財務ハイライト

当連結会計年度における経営環境は、海外における政治面においては不確実性や地政学的リスクが大きな影を落とす一方で、経済面では為替や原材料価格も安定し、緩やかな回復基調が続きました。その反面、生産年齢人口減少の影響もあり、雇用環境は厳しさを増してきております。

食品業界においては、市場の成熟化が進展するなか、「食の外部化」への対応、新しい価値の創出力の強化が求められております。

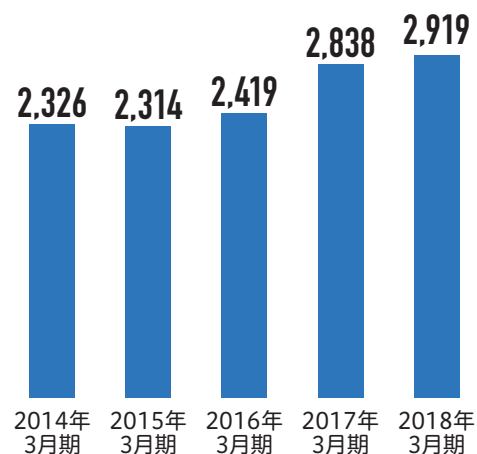
当期は、当社グループにとって第五次中期計画の最終年度にあたり、「食で健康」クオリティ企業への変革に向けて、国内既存事業の収益力強化と新規需要の創出、海外事業の成長加速に向けた取組を推進いたしました。

結果、グループ全体の売上高は、健康食品事業において主力製品が低調であったことから苦戦したものの、香辛・調味加工食品事業、海外食品事業の伸長などにより、2,918億97百万円、前期比2.8%の増収となりました。

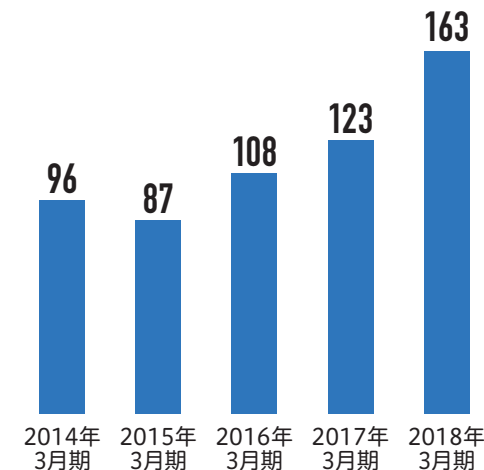
利益面では、増収効果やグループ各社の収益力向上に向けた取組が寄与し、営業利益は162億88百万円、前期比32.3%の増益となり、1995年3月期以来、23期ぶりに最高益を更新することができました。経常利益は172億7百万円、前期比23.3%の増益、親会社株主に帰属する当期純利益は、前連結会計年度に計上した(株)ギャバンの連結子会社化に伴う特別利益等の影響があったものの、93億53百万円、前期比7.7%の増益となりました。なお、当期の2017年8月にはマロニー(株)の株式を取得、同社を連結子会社として香辛・調味加工食品事業セグメントに組み入れております。

2018年3月期の年間配当金は1株につき38円といたしました。次期の年間配当金につきましては、当期より2円増配の1株につき40円(中間配当金20円、期末配当金20円)を予定しております。

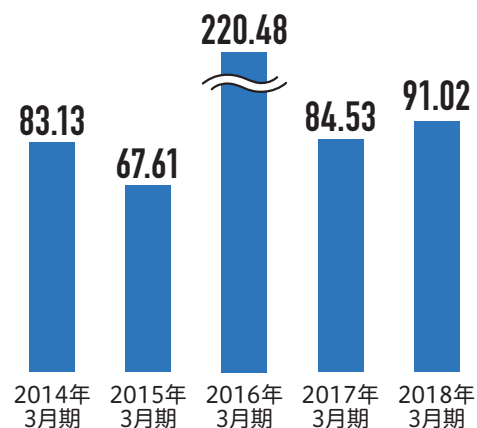
売上高 (億円)



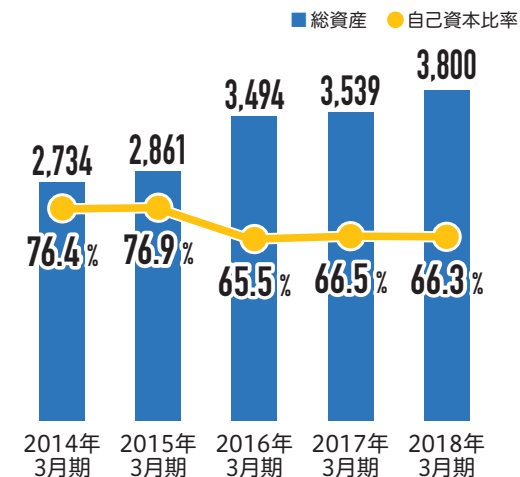
営業利益 (億円)



1株当たり当期純利益 (円)



総資産 (億円)/自己資本比率 (%)

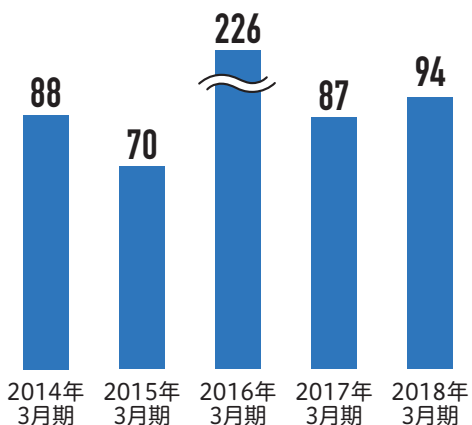


詳しい財務情報はこちら

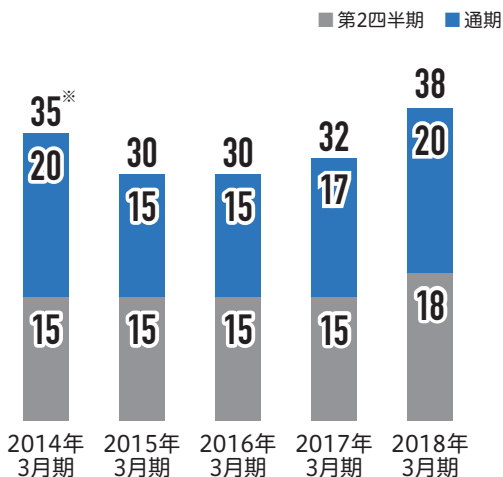
ハウス食品グループ IR

検索

親会社株主に帰属する 当期純利益 (億円)



1株当たり配当金 (円)



*2014年3月期は、創業100周年記念配当5円を実施

香辛・調味加工 食品事業

売上高 **1,399** 億円
前期比 106.0%

営業利益 **120.8** 億円
前期比 122.2%

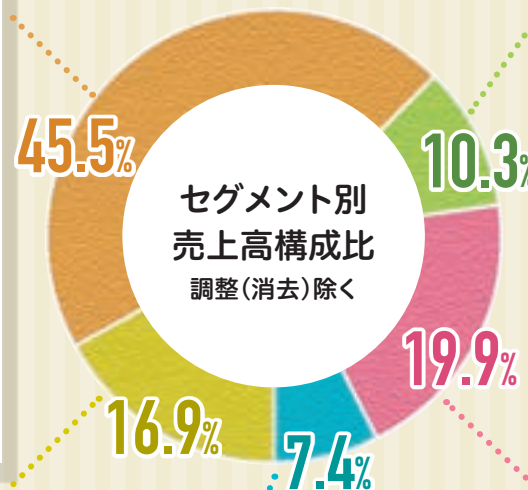
- 調理型ルーカレーは「食の外部化」の影響もあり前年を下回るも、中食・外食ニーズを取り込んだレトルトカレーや業務用製品が伸長。また、ルウシチュー、スパイス、スナックも売上を伸ばす。

外食事業

売上高 **520** 億円
前期比 101.2%

営業利益 **▲4.1** 億円
(前期は営業損失4.2億円)

- ㈱吉番屋は、国内売上高が全店ベースで前期比2.9%増、既存店ベースで同1.8%増と堅調に推移。利益は、人件費や食材原価の上昇等により前期比微減。
- 海外では、これまで当社が㈱吉番屋のフランチャイジーとして展開していた中国、台湾におけるレストラン事業を㈱吉番屋へ移管し、収益力ならびに競争力の強化に努める。
- 営業利益は、㈱吉番屋を連結対象子会社とした際に発生したのれんや無形固定資産の償却が重く、4億6百万円の営業損失。



海外食品事業

売上高 **229** 億円
前期比 113.6%

営業利益 **28.5** 億円
前期比 169.3%

- 米国では、豆腐および豆腐関連製品が主力のアジア系マーケットの拡大に加え、米系マーケットにおいても顧客層の拡大が奏功し、好調に推移。
- 中国では、前期の販売体制の再構築に加え、家庭用製品の価格改定を実施するなど、事業基盤を強化。
- アセアンでは、タイにおける機能性飲料「C-vitt」の市場浸透が進む。また、インドネシアでのハラール認証カレーが業務用市場へのアプローチを開始。

健康食品事業

売上高 **316** 億円
前期比 94.9%

営業利益 **9.1** 億円
前期比 68.0%

- 「ウコンの力」は、お客さまの飲酒シーンが多様化するなかで苦戦が続く。
- 「C1000」シリーズが前年を下回るも、ビタミンの提供領域拡大に向け注力する「1日分のビタミン」が着実に拡大し、ビタミン事業全体では、前年並みの実績を確保。

その他 食品関連事業

売上高 **610** 億円
前期比 98.2%

営業利益 **18.7** 億円
前期比 259.5%

- ハウス物流サービス㈱は、食品企業による共同取組「F-LINE」の全国展開を見据え、事業の最適化、再構築に取り組み、増益を確保。
- ㈱デリカシェフは、開発力強化・生産性改善に取り組み、収益を大幅に改善。
- ㈱ヴォークス・トレーディングは、グループ協働取組の推進、調達・販売力の一層の強化に継続して注力し、増益を確保。



マロニー株式会社

和をもって うんと働き 運とはたらこう!

2017年8月、マロニー株式会社を
ハウス食品グループに迎え入れました。

従来のはるさめと異なる新しい価値をもった
でんぷん麺「マロニー」を製造販売するマロニー株式会社。
ここではマロニー株式会社の事業内容と
主力製品についてご紹介します。



会社概要 マロニー株式会社

経営理念

1. 「食の安心・安全・豊かさ」を提供し、事業活動を通じて社会貢献できる「独立自尊」の企業でありつづける
2. 社員が業務を通じて研鑽でき、生きがいと安定を求めることのできる企業経営

社是

和をもって うんと働き 運とはたらこう!

本社所在地	大阪府吹田市中の島町2番26号
資本金	6,000万円
従業員数	96名(2018年3月31日現在)
事業内容	食品製造・販売
販売エリア	日本およびアメリカを中心に40カ国以上の国・地域

マロニー(株)との取組

ハウス食品グループでは「食で健康」クオリティ企業への変革をめざすべき企業の姿として位置づけております。マロニー(株)の製品が持つ「健康感があり、独特の食感からくるおいしさ」に、ハウス食品グループの保有する技術力、商品開発力、マーケティング力を活かすことで、**ブランド価値をさらに向上させ、国内および海外市場においてさらなる発展をめざしてまいります。**

製品のご紹介



生マロニー

マロニーの乾燥前の麺をそのまま水で戻して生パックしたものです。独特のもちもち&プリプリの食感をぜひお楽しみください。

「マロニー」の特徴

1 原料

100%北海道産の「ジャガイモでんぷん」を主原料に「コーンスターチ(トウモロコシでんぷん)」を加えた精製でんぷん(非常に純度の高いでんぷん)と水を配合したものです。国内4工場で製造加工している国産品です。

※原料はいずれも遺伝子組み換えでないものを使用しています。

2 アレルゲン

「マロニー」は、アレルゲン(特定原材料等27品目)を含んでおりません。また、製造も「マロニー」だけの専用ラインで、アレルゲンを含むものが混入することはありません。

3 栄養成分

(ドライ 100g当たり)

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	ナトリウム
349kcal	0.1g	0.2g	86.8g	35.3mg

茹でた「マロニー」は4~5倍に膨らみ、100g当たりのカロリーは70~90kcalになります。他の食品と比較すると、お米は168kcal、中華麺(ゆで麺)は149kcal、蒸し麺は198kcalとなるため、それらよりも低カロリーな食材といえます。

4 低GI・低GL食品

「マロニー」は、低GI・低GL食品です。摂取した糖は体内で消化吸収され主に血糖になりますが、その血糖が増える程度を表した数値がGIです。GIが低いほど、その食品の糖質(炭水化物)は血糖になりにくいといえます。GI値55以下の食品が低GIといわれており、「マロニー」はGI値30の低GI食品です。

GLとは、GI値に、その食品1食分の糖質量を加味した数値を指します。GL値10以下の食品が低GLといわれており、「マロニー」はGL値10の低GL食品です。



「マロニー」のイメージキャラクター

お鍋、サラダ、炒め物など幅広くお使いいただけます

マロニー100・180

根強い人気のロングセラー商品。鍋ものの供として広く親しまれているマロニーの定番製品です。

定番のお鍋に!



煮物にも!

お鍋に! マロニーちゃん太麺タイプ

しっかりとマロニーを味わいたい!そんな方にピッタリの太麺タイプのマロニーちゃん。コシが強く非常に煮崩れしにくいのでお鍋だけでなく煮物やおでんにも良く合います。



マロニーサラダ100

通常のマロニーより長さが短く、いろいろなメニューに使いやすいスタンダードタイプ。サラダにはもちろん、お鍋や炒め物にもお使いください。

サラダにも!



プチ!プチ!海藻麺

海藻のぬめり成分から生まれたキラキラ輝く透明のヘルシー麺。湯通し不要!水洗いも不要です。プチプチ弾ける食感をお楽しみください。

炒め物にも!





ひとつのお鍋で、家族をひとつに。

「特定原材料7品目[※]不使用シリーズ」のご紹介

食物アレルギーをお持ちの方はもちろん、そのご家族もみんなと一緒においしく食べてほしい。ここでは、そんな想いが込められた製品「特定原材料7品目不使用シリーズ」をご紹介します。

※特定原材料7品目とは、特にアレルギーを起こしやすいとされる食品のうち、発症数、重篤度から考えて表示する必要があるものとしてパッケージ表示が義務化された原材料です。

“家族みんなが一緒に楽しめる”をめざして

1 人気シリーズの おいしさ、そのまま!

小麦や乳製品を使用せずに、カレーやシチューをおいしく作るために、500回以上もの試作を重ねて、それぞれのブランドの味にたどり着きました。

2 わかりやすい特定原材料7品目 不使用の表示!

食物アレルギーの方が店頭でお買い求めになりやすいよう、アレルゲンをイラストでわかりやすく、また目立つように表示しています。



3 安心して 食べていただくために!

このシリーズのためだけに専用の製造ラインを設置しています。また、他の製造ラインに持ち出せない専用の器具や工具、コスチュームなどの使用に加え、コスチュームのクリーニングも他ラインとは別にするなど、工場が一丸となって嚴重にアレルゲンを排除しています。

[コスチューム]



他ライン 専用ライン

FRESH UPの ご案内

- ①「バナナ」原料を不使用により多くのお客さまに楽しんでいただくために、アレルゲンの「バナナ」を含む原料を不使用にしました。
- ②さらにバーモントカレーらしい味わいに野菜の旨みで、味の厚みとコクをアップしました。

FRESH UP

はじめて食べるバーモントカレー 〈やさしい甘口〉



FRESH UP

バーモントカレー 〈中辛〉



シリーズ製品



シチューミクス 〈クリーム〉

好評発売中

完熟トマトのハヤシライスソース

好評発売中



お客さまの「うれしい」声のご紹介

子どもの1歳の誕生日に作ろうと思って、うれしくて電話しました。これからもずっとなくなることはないです。同じお鍋で作ってたべられるのが、とてもうれしいんです。

アレルギーを発症してから3年、専用のレトルトで我慢してきました。子どもの頃から慣れ親しんだ、大好きなハウスのカレーを久しぶりに口にでき、涙が出る思いです。

※ハウス食品㈱に寄せられたお客さまご意見より

(注) 2018年2月より順次切り替えております。お手元のパッケージのアレルゲン表示をご確認ください。

ハウス食品グループ **NEW & FRESH UP**

香辛・調味加工食品 Spice / Seasoning / Processed Food

ハウス食品(株)・(株)ギャバン

FRESH UP

きわだちカレー
〈コクがきわだつ中辛〉



NEW

スパイスフルカレー
シリーズ



〈チキンカレー〉



NEW フルーチェ
シリーズ
〈マンゴー〉



NEW

特選本香り
香りひきたつ
生わさび

FRESH UP

バーモントカレー
シリーズ



〈中辛〉



〈ガパオの素〉

NEW

エスニックガーデン
シリーズ

業 務 用

フライドポテトや
オムレツなど、
様々なメニューに、
お使いいただけます。



NEW

フライドポテト
シーズニング
シリーズ

〈トリュフ〉

健康食品 Health Food

ハウスウェルネスフーズ(株)

NEW PERFECT VITAMIN
1日分のビタミンゼリー
〈マスカット味〉



FRESH UP
メガシャキ

FRESH UP

新玄サブリ米 シリーズ



〈ビタミン&鉄分米〉

海外食品 International Food

ハウス食品(中国)投資社・ハウスフーズベトナム社



NEW JAVA CURRY(ジャワカレー 業務用)

アセアンカレー事業は、2016年9月にイスラム教徒向けに「ハラール認証カレー」を発売し、その他の地域へはベトナムで現地生産する「JAVA CURRY」を2018年1月から発売し、日本式カレーの需要創造と認知拡大に努めております。



FRESH UP

好侍咖王咖喱
(ハウスガオウカレー)

株主のみなさまへのお知らせ

株主優待のご案内

6月・12月の年2回、半年以上継続して単元株（100株）以上の株式を保有の株主さまを対象に、当社グループの製品詰合せを「株主優待」として贈呈しております。

100株～200株未満
保有
.....
1,000円相当の詰合せ



200株～1,000株未満
保有
.....
2,000円相当の詰合せ



1,000株以上
保有
.....
3,000円相当の詰合せ



写真は、2018年6月上旬に贈呈した株主優待製品です。

ホームページやSNSで 最新情報をお届けしています

ニュースリリースのご案内



ニュースリリース
掲載通知の
メールサービスに
ご登録いただけ
ます。

ニュースリリースURL

<https://housefoods-group.com/newsrelease/index.html>

ハウス食品グループLINE 公式アカウントのご案内

新製品・CM・レシピ情報をはじめ、LINE限定キャンペーンなどおもしろく楽しい情報をお届けします。ぜひお友だちになってください。



LINE QRコード



©やなせたかし/やなせスタジオ

第72期 定時株主総会のご報告

2018年6月27日にリーガロイヤルホテル（大阪）で開催された当社第72期定時株主総会におきまして、次のとおり報告・決議されました。

報告事項

第72期（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件

本件は、上記事業報告の内容、連結計算書類の内容およびその監査結果を報告いたしました。

第72期（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）計算書類報告の件

本件は、上記計算書類の内容を報告いたしました。

決議事項

第1号議案 剰余金の処分の件

本件は、原案のとおり承認可決され、当期の期末配当金は、1株につき20円と決定いたしました。

第2号議案 取締役10名選任の件

本件は、原案のとおり承認可決され、浦上 博史、松本 恵司、広浦 康勝、工東 正彦、藤井 豊明、小池 章、大澤 善行、宮奥 美行、山本 邦克、西藤 久三の10氏が選任され、それぞれ就任いたしました。

第3号議案 監査役1名選任の件

本件は、原案のとおり承認可決され、田口 昌男氏が選任され、就任いたしました。

コーポレートデータ

会社概要 (2018年3月31日現在)

創業年月日 1913年11月11日
設立年月日 1947年6月7日
資本金 9,948,323,523円
事業内容 グループ戦略立案、事業会社(国内・海外)への経営サポートならびに国際事業統括
従業員数 278名(連結:6,273名)
所在地
 大阪本社 〒577-8520
 大阪府東大阪市御厨栄町一丁目5番7号
 東京本社 〒102-8560
 東京都千代田区紀尾井町6番3号

役員 (2018年6月27日現在)

代表取締役社長 浦上 博史
代表取締役専務 松本 恵司
専務取締役 広浦 康勝
(ハウスウェルネスフーズ株式会社 代表取締役社長兼務)
専務取締役 工東 正彦
(ハウス食品株式会社 代表取締役社長兼務)
取締役 藤井 豊明
取締役 小池 章
取締役 大澤 善行
取締役 宮奥 美行
取締役(社外) 山本 邦克
取締役(社外) 西藤 久三
監査役 加藤 浩
監査役 田口 昌男
監査役(社外) 蒲野 宏之
監査役(社外) 藤井 順輔
監査役(社外) 岩本 保

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日
中間配当制度 あり
定時株主総会 毎年6月開催
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社
 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
株主名簿管理人事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 大阪府中央区北浜四丁目5番33号
 〒168-0063
郵便物送付先およびお問い合わせ先 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 ☎ 0120-782-031
公告の方法 電子公告により、当社ホームページ
<http://housefoods-group.com> に掲載して行います。
 ただし、電子公告を行えない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。
上場証券取引所 東京
証券コード 2810

株式の状況 (2018年3月31日現在)

発行済株式総数 102,758,690株
発行可能株式総数 391,500,000株
株主総数 63,234名
1単元の株式数 100株

株式に関するお手続きのお問い合わせ先

お手続き内容	口座の種類	
	証券会社の口座に記録された株式	特別口座に記録された株式*
住所変更、単元未満株式買取請求、配当金の受領方法・振込先のご変更などの各種手続	口座を開設されている証券会社	三井住友信託銀行 証券代行部 ☎ 0120-782-031
郵送物の発送と返戻に関するご照会	三井住友信託銀行 証券代行部 ☎ 0120-782-031	
支払期間経過後の配当金に関するご照会		
株式事務に関する一般的なお問い合わせ		

※株券電子化実施(2009年1月5日)に際し、証券会社等に口座を開設し、証券保管振替機構(ほふり)に株券を預託されなかった株主さまのお名前、ご住所などのデータは、当社が三井住友信託銀行に開設した「特別口座」に記録されております。

株式に関するその他のお問い合わせ先

ハウス食品グループ本社株式会社 総務部 電話06-6788-1214
 受付時間 平日9時~17時
 (夏期休暇・年末年始休暇および創業記念日(11月11日)を除く)

株式に関する「マイナンバー」制度のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きが必要となります。このため、株主さまから、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。2015年12月以前より証券会社等とお取引されている株主さまは、2019年1月以降の最初に売却代金や配当金の支払いを受ける時までにマイナンバーのお届出をお願いします。

株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、支払調書には株主さまのマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

主な支払調書

- * 配当金に関する支払調書
- * 単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

- 証券口座にて株式を管理されている株主さま
お取引の証券会社までお問い合わせください。

- 証券会社とお取引がない株主さま
下記のフリーダイヤルまでお問い合わせください。

三井住友信託銀行 証券代行部
 ☎ 0120-782-031

株主さま施設見学会を開催いたします。

ハウス食品グループの企業理念や事業内容について、一層のご理解を深めていただくために、2018年3月31日現在、当社株式を100株以上ご所有の株主さまを対象に、株主さま向けの施設見学会を開催いたします。詳細につきましては、対象の株主さまに「株主さま施設見学会開催のご案内」を同封しておりますので、ご確認ください。



施設見学会にご参加いただいた方の

声

どの分野も発見の連続で楽しかったです。これもハウスだったのか！と再認識することばかりでした。

製品について知らないことがたくさんありましたが、今回の見学でいろいろ知ることができて良かったです。

昼食で役員の方とお話できてよかったです。こんなに身近にお話ができると思いませんでした。

見学会概要について

応募資格	2018年3月31日現在、当社株式を100株以上ご所有の株主さま
開催日	2018年9月8日(土)
開催場所	ハウス食品グループ 千葉研究センター(千葉県四街道市)
募集人数	100名(株主さまご本人に限ります。同伴者をご遠慮ください。)

※お申込み方法につきましては、別紙「株主さま施設見学会開催のご案内」をご確認ください。

ご注意事項

※当社が撮影した写真・動画はホームページ、ハウスのこころ(株主通信)、IR資料、社内報などに掲載・使用させていただく場合がございますのでご了承ください。また、株主さまによる施設内での撮影は禁止とさせていただきます。

